

竹鶴政孝 & ウィスキーの宵



ナカノシマ大学2026年4月講座

会場は来年100歳となるあの名建築!

ニッカ誕生の芝川ビルで



4/28 (火)

18:00~19:40

会場 **芝川ビル**
4階モダンテラス
(中央区伏見町3-3-3)

受講料 **4,500円**
(ウイスキー3種類試飲)
※チョコレート付き

定員 **50名**

講師 **川崎千代**
(芝川ビル解説/
千島土地(株)不動産事業部課長)

講師 **金崎愛子**
(ウイスキー説明/
[ハープレス北浜]店主・
竹鶴シニアアンバサダー)

主催 ナカノシマ大学事務局(株式会社140B)
協力 芝川ビル、ニッカウヰスキー

上/昭和2年(1927)竣工の芝川ビル
左下/竹鶴政孝のニッカ設立の後押しをした芝川又四郎
右下/竹鶴政孝(1894~1979)と妻のリタ(1896~1961)
(写真提供:ニッカウヰスキー)

92年前。世界中で評価されるウイスキーの夜明けは、この場所から

12年ぶりの再放送で話題のNHK連続テレビ小説「マッサン」は、日本産のウイスキー造りに人生を捧げた竹鶴政孝と妻のリタをモデルにした物語です。

広島県竹原市の造り酒屋に生まれ、大阪高等工業学校(現・大阪大学工学部)醸造科を出て摂津酒造に入社し、スコットランドで本場の技術を学んだ竹鶴は、「日本人の口に合った」ブレンドウイスキーではなく、本場に引けを取らないシングルモルトを造らんと、支援者を募ります。

その筆頭が芝川ビルのオーナー・芝川又四郎でした。彼は商売仲間を引き入れて資金を集め、昭和9年(1934)7月2日、この芝川ビルで大日本果汁(ニッカ)の設立総会が開かれました。

4月講座はその舞台を会場に、竹鶴や芝川たちの奮闘の歴史を千島土地の川崎千代さん^{かわさき}がご紹介し、ビル1階のバー[The Court]に勤務していた金崎愛子さんがニッカとっておきの銘品をご用意して試飲を楽しんでいただけます。お酒&チョコレートはお持ち帰りできますので、試飲が苦手な方もぜひ。



川崎さん「日本ウイスキーの父といわれる竹鶴政孝の創業を支えたのは、大阪の資産家で、芝川ビルを建てた芝川又四郎でした。国産ウイスキー史を動かした竹鶴と芝川の縁を紐解きます」



所作の美しさとお店のフレンドリーさ同居する金崎さんは[The Court]でバーテンダーとして勤務し、現在は東横堀川沿いの[ハープレス北浜]店主。「久しぶりの芝川ビルは楽しみです」

かわさき・ちよ 2007年入社。芝川ビルの歴史調査と情報発信を担当。『芝川ビル since1927』(2014年・館内で販売)を編集するなど新たなファン層の獲得やブランド力の向上に取り組む。船場のまちづくりにも携わる。

かなざき・あいこ 2009年、[The Court]開業と同時期にスタッフに。2011年に店長。2016年に独立し、東高麗橋に[ハープレス北浜]を開業。大の釣り好き。クールな外見とは裏腹に表情豊かで、客の心をユルませる。

→受講申込は、こちらのQRコードからナカノシマ大学のWEBで受付します。

